

平成 19 年 7 月 24 日
帝国石油株式会社

新潟県中越沖地震に伴う支援活動について（第 2 報）

新潟県中越沖地震の被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

7 月 20 日に引き続き、帝国石油株式会社（社長：梶岡 雅俊）の被災地への支援活動をご報告いたします。

記

1. 柏崎市内の社有地（約 5,700 m²）を仮設住宅（50 棟）建設用地として提供しております。
2. 柏崎市内の社員寮の浴室を地元町内の方々に開放しております。
3. 柏崎市に対し、復旧のための人員派遣を行っております。
4. 当社の関係する地元町内を中心に、引き続き食料等の救援活動を行います。

被災地の日も早い復旧をお祈り申し上げますとともに、今後も現地のニーズに応じ必要な支援を行ってまいります。

【ご参考】これまでの当社支援活動

1. 救援物資（柏崎地区）

- (1) 飲料水：2 リットルペットボトル 5,200 本相当
- (2) 簡易トイレ：6,500 個
- (3) ブルーシート：7,000 枚
- (4) ポリ袋：26,000 枚
- (5) その他：おにぎり等食料、各種飲料、カセットコンロ、紙おむつ等

2. 義援金

- (1) 義援金 3,000 万円の寄贈を決定
- (2) 労使共同により社内義援金を募集中

以上